

新製品紹介

自動車用メインヒューズボックス&ジョイントボックス

近年、自動車のエレクトロニクス化に伴いメインヒューズボックスおよびジョイントボックスは大型化する傾向にある一方、環境面に配慮し燃費を良くするため軽量化も求められている。

今回、これらの要求に対応して新規にメインヒューズボックス&ジョイントボックスを開発した。(図1)

従来のメインヒューズボックス、ジョイントボックスは内部の金属回路と搭載部品(ヒューズ)を接続するための専用の端子(図2)を使用して

いたが、今回は要求を満足させるために、金属回路部にフォーク構造(図3)を採用している。

特徴

1. 専用端子を廃止することにより軽量化、低コスト化に成功
2. 接続箇所が減ったことによる信頼性向上
3. 1回路当たり、約10%の軽量化に成功

(自動車電装事業部 電装品技術部 渡辺)



図1 外観



図2 ヒューズ接続専用端子



図3 ヒューズ接続用フォーク構造

[お問い合わせ]

自動車電装事業部

TEL : 03-5606-1221 FAX : 03-5606-1538

E-mail : automotive@kikai.fujikura.co.jp